

7月17日は

理学療法の日

7月15日(日)に「高松市丸亀町レッツホール」で、一般の方を対象に“かがわ理学療法フェア”を開催しました。当日は大きく5つのイベントを展開し、盛況のうちに終わりました。

その様子をお届けします。

介護予防研修会

(介護保険部)

後援：香川県



参加者の方々に、シルバーリハビリティ体操を体験して頂きました

平成30年度 「理学療法の日」啓発イベント報告

今回、初の試みとして健康増進推進部との共同開催という形で開催いたしました。健康増進推進部からは第2回介護予防研修会として「シルバーリハビリティ体操指導士養成事業の紹介と体操体験」として管原部長の方からご講演をいただきました。啓発部ではご来場いただいた一般の方の体組成を計測し、その結果に対するアドバイスをさせていただきました。また、高校生対象の理学療法説明会を同時開催いたしました。

例年に比べ盛りだくさんの内容ではあったのですが、事前のPR不足、会場周辺の呼び込みの規制が厳しかったことなどの影響もあり、来場された方は50名程度という残念な結果となりました。また、横倉会長をはじめご協力いただいた士会員の先生方に深謝いたします。

次年度以降も引き続き、全国一斉イベントは継続開催していく予定です。会員の皆様にも、「理学療法の日」とイベント共に認識が高くないのが現状です。今年度の反省を踏まえまして、より効果的に「理学療法」をアピールできる場にして参りたいと考えています。充実したイベントにするためには皆様のご協力が不可欠です！宜しくお願い致します。

啓発部部長 舘野剛志

体組成測定



筋肉量や代謝量などの結果から、維持・改善に関するアドバイスなど行いました

ロコモチェック



老若男女、様々な年代の方々が今の自分の身体と向き合いました



リハビリ

よろず相談所



理学療法説明会



理学療法士の体験談には熱心に耳を傾けていました



ご存知ですか？

全国一斉介護予防推進キャンペーン開催

これまでも理学療法週間を中心に、都道府県理学療法士会では各種イベントを実施してきました。

2014 年を機に、毎年 7 月 17 日を含む週の日曜日に、全国 47 都道府県理学療法士会がそれぞれの地域に合わせて、一斉に「介護予防推進キャンペーン」としてイベント等を開催するようになりました。

2025 年をめどに進められている「地域包括ケアシステム構築」に向けて、「理学療法士が介護予防事業に貢献できること」を多くの方に伝えることが一つの目標です。